

山形大学附属幼稚園 創立120周年

保育設備更新と充実に向けた支援基金

趣 意 書

山形大学附属幼稚園の教育・研究につきまして、日頃よりご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。山形大学附属幼稚園は、令和5年度に創立120周年を迎えます。これまで附属幼稚園の維持・発展にご支援・ご協力いただきました関係各位に心から感謝申し上げます。

さて、現在本園の園庭東側に設置されております大型遊具ですが、創立100周年事業の一つとして設置され、これまで多くの子ども達が利用して参りました。園児にとっての遊びの環境は、遊びの質や広がりや左右する教材でもあります。ところが、この遊具は設置から20年が経過しようとしており、各部の老朽化が否めない状態となっております。耐用年数が過ぎている部品も数多く、毎年修繕費用がかさみ、今後はさらに修繕箇所が増えていくことが予想されます。そこで、創立120周年の機会にこれらの保育設備を更新やその他環境整備を行い、園児の安心・安全とさらなる日々の遊びの充実を図りたいと考えております。

皆様方におかれましては、本趣旨にご賛同を賜り山形大学附属幼稚園における教育の一層の充実のため、格段のご支援を下さいますよう謹んでお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様方のますますのご発展とご健勝を心より祈念いたします。

山形大学附属幼稚園支援基金事業委員会

委員長 三浦登志一（山形大学附属学校運営部長）

副委員長 伊藤 顕吾（山形大学附属幼稚園長）

渋谷 達郎（山形大学附属幼稚園 PTA 会長）

吉田 光伸（山形大学附属幼稚園学事奨励会会長）